

令和元年 12月 適正化巡回指導項目別調査結果

区分	重点	調査事項	指導件数	(否)件数	(否)割合(%)
I. 事業計画等	1	主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。	72	6	8.3
	2	営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。	72	2	2.8
	3	自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。	72	9	13
	4	乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適切か。	72	6	8.3
	5	乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。	72	5	6.9
	6	届出事項に変更はないか(役員・社員・特定事業者に係る運送の需要者の名称変更等)。(本社巡回に限る。)	53	0	0
	7	自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。	72	0	0
	8	名義貸し、事業の貸渡し等はないか。	72	0	0
II. 帳票類の整備、報告等	1	事故記録が適正に記録され、保存されているか。	33	0	0
	2	自動車事故報告書を提出しているか。	8	1	13
	3	運転者台帳が適切に記入等され、保存されているか。	72	6	8.3
	4	車両台帳が整備され、適切に記入等されているか。	72	2	2.8
	5	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る。)	49	6	12
III. 運行管理等	1	運行管理規程が定められているか。	72	4	5.6
	○ 2	運行管理者が選任され、届出されているか。	69	0	0
	3	運行管理者に所定の講習を受けさせているか。	64	7	11
	4	事業計画に従い、必要な運転者を確保しているか。	72	0	0
	○ 5	過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割りが作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適切に管理されているか。	72	14	19
	6	過積載による運送を行っていないか。	71	0	0
	○ 7	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。	72	16	22
	8	乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。	72	9	13
	9	運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	66	12	18
	10	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。	12	0	0
	○ 11	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。	72	8	11
	○ 12	特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。	61	32	53
	○ 13	特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。	61	26	43
IV. 車両管理等	1	整備管理規程が定められているか。	69	2	2.9
	○ 2	整備管理者が選任され、届出されているか。	69	0	0
	3	整備管理者に所定の講習を受けさせているか。	65	9	14
	4	日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適切に行っているか。	72	1	1.4
	○ 5	定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。	72	12	17
V. 労基法等	1	就業規則が制定され、届出されているか。	41	0	0
	2	36協定が締結され、届出されているか。	67	3	4.5
	3	労働時間、休日労働について違法性はないか(運転時間を除く)。	72	1	1.4
	○ 4	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適切にされているか。	72	22	31
VI. 法定福利	1	労災保険・雇用保険に加入しているか。	71	1	1.4
	2	健康保険・厚生年金保険に加入しているか。	70	17	24
VII. 運輸安全管理	1	運輸安全管理の実施は適切か。	72	8	11

巡回種別/評価区分	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	19	18	19	6	2	0	64
新規(新規参入)	0	1	3	0	0	0	4
新規(新設営業所)	1	3	0	0	0	0	4
特別(労基通報による乗務時間調査)	0	0	0	0	0	0	0
特別(支局監査後の改善確認)	0	0	0	0	0	0	0
個別(5両未満の霊柩事業者)	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	22	22	6	2	0	72
比率	28%	31%	31%	8%	3%	0%	100%